



## 思わず目を引く、古銭のかたち

「和モダン 角小付」

寛永通宝は江戸時代に長く広く流通していた銭貨。それが小皿になって令和の時代にタイムスリップ。

彫りの凹凸により立体感があるデザインになっています。表面の金彩、銀彩らが上品にお料理を引き立たせる古銭の小皿です。

金や銀の入った食器というと敬遠されがちですが、このお皿は落ち着いたある品の良い風合いで、一品料理がとても盛り映えます。



## 思わず目を引く、古銭のかたち

「和モダン 角小付」

寛永通宝は江戸時代に長く広く流通していた銭貨。それが小皿になって令和の時代にタイムスリップ。

彫りの凹凸により立体感があるデザインになっています。表面の金彩、銀彩らが上品にお料理を引き立たせる古銭の小皿です。

金や銀の入った食器というと敬遠されがちですが、このお皿は落ち着いたある品の良い風合いで、一品料理がとても盛り映えます。

